

認知症予防講演会のご案内

高齢者の1割が認知症という時代。
学んでおきましょう！

“認知症の予防とケア”



講師

島根県立大学出雲キャンパス副学長

やました かずや

山下一也 先生



医学博士、専門分野は神経内科、神経心理学。
島根医科大学医学部卒業後、1991年にカリフォルニア大学デービス校神経科研究員として留学。94年から津和野共存病院院長。その後、島根医科大学付属病院第3内科講師、島根県立看護短期大学教授などを経て、2012年4月から島根県立大学出雲キャンパス副学長。認知症の予防について、各地で数多くの講演をこなす傍ら、川本町特産のエゴマ油など、食品の認知症予防効果について研究を行っている。

◎どなたでもご参加いただけます。申し込み方法は裏面をご覧ください。



今回の講演会は認知症サポーター養成講座を兼ねて開催します。認知症サポーターとは認知症についての正しい知識を習得し、自分の出来る範囲で認知症の人や家族を応援する人のことです。

参加
無料

松江会場

日時 平成25年1月19日(土)
13:30~15:30
(13:00開場)

場所 くにびきメッセ 国際会議場

定員 200名

益田会場

日時 平成25年1月20日(日)
14:00~16:00
(13:30開場)

場所 グラントワ 小ホール

定員 200名

※いずれの会場も定員になり次第、締め切らせていただきます。内容は各会場同じです。

お問い合わせ先 〒690-8501 松江市殿町1番地
島根県健康福祉部高齢者福祉課

TEL:0852-22-5717
FAX:0852-22-5238

認知症 って？

認知症とは、いろいろな原因により脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったためにさまざまな障害が起こり、生活するうえで支障が出ている状態を指します。

認知症は加齢が最も大きな要因であるため、防ぎようがないと思われがちです。しかし、認知症の半数以上を占めるアルツハイマー病でも、運動をはじめとする生活習慣病対策が発症のリスクを減らす(発症を遅らせる)ことが期待されています。

また、認知症になっても早期の診断と適切な治療により、その進行を遅らせることで、健康な時間を長くすることができます。

◎松江会場

平成25年1月19日(土)
13:30~15:30(13:00開場)
くにびきメッセ 国際会議場



◎益田会場

平成25年1月20日(日)
14:00~16:00(13:30開場)
グラントワ 小ホール



お申し込み

- ハガキまたはFAXにて、必要事項をご記入の上、お申し込みください。
 - 必要事項** ①参加会場 ②ご氏名 ③参加人数 ④お電話番号 ⑤ご住所
- ハガキで申し込みをされる場合は、右の申込用紙を切り取って貼り付けられても結構です。
- 右の申込用紙をFAXで送られる場合は、切り取らずにそのままお送りください。

〈申込先〉
〒690-8501
島根県松江市殿町1番地
島根県健康福祉部高齢者福祉課
在宅サービスグループ
FAX0852-22-5238

平成25年
1月11日(金)
必着

認知症予防講演会参加申込用紙

①参加会場 参加希望の会場に○をご記入ください。	平成25年1月19日(土) くにびきメッセ 国際会議場
	平成25年1月20日(日) グラントワ 小ホール
②ご氏名 複数名の場合は代表者名	フリガナ
③参加人数	名
④お電話番号 複数名の場合は代表者番号	— —
⑤ご住所 複数名の場合は代表者住所	〒 —

※お預かりした個人情報は本講演に関する連絡以外には使用しません。